

道徳教育地域支援委託事業実施計画書（令和元年度）

1 学校の概要

- (1) 学校名 土庄町立土庄小学校
(2) 所在地 香川県小豆郡土庄町湊崎甲2080番地1
(3) 学年別児童生徒数及び学級数, 教員数 (平成31年4月1日現在)

第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	特別支援学級	児童生徒数計	教員
3学級 80名	3学級 82名	3学級 81名	3学級 88名	3学級 74名	3学級 94名	5学級 19名	518名	35名

2 研究主題等

- (1) 研究主題 自己を見つめ、互いを認め合い、よりよく生きようとする子どもの育成
ー各教科, 特別活動, その他の教育活動と結びついた道徳教育ー

(2) 研究主題設定の理由

本校では、各教科、特別活動、その他の教育活動との関連をもたせて道徳教育を進めてきた結果、自分のよさや課題を具体的にみつめ、よりよい生き方についての考えを深める子どもが増えてきた。友だちのために自分の役割を果たし、人のために役立つ喜びを感じ始めている。自己有用感についても高まりが見られている。また、互いに認め合い承認し合う場が多く設定されたこともあり、自己肯定感の高まりも少しではあるが表れている。

そこで、本年度は、本校児童のこれらの実態に視点をあて、自分のことが好きで自信がもてるようになってきた児童の自己実現の場を多く設定し、全教育活動と関連をもたせた道徳教育の取組に長期的な見通しをもって研究を継続推進していくことで、自分を見つめ直し、よりよく生きていこうとする児童の育成をめざす。

(3) 研究内容及び方法

- ① 道徳科の充実をはかる。
ア 考え、議論する表現・交流活動
イ ローテーション道徳による授業実践
ウ 評価の充実につながる道徳ノート、振り返りシート等の活用
- ② 全教育活動を通して豊かな心を育み、自己実現を支援する。
ア アセスメントによる見取りを生かした生徒指導
イ 人権・同和教育の充実（各学年の共通実践のつながりなど）
ウ 特別活動の充実（話し合い活動の指導の重点化、委員会活動、たてわり班活動の活性化等）

3 成果の評価計画

- ① 道徳ノート、振り返りシートの記述
② アセスメントを活用したデータ分析による検証
③ 定期的ななかよしアンケートの記述

4 研究成果の普及方法

- ① 香川の教育づくり発表会で研究成果を発表する。
② 研究成果をホームページに掲載し、公開する。
③ 研究成果を香川県教育センターに提供し、県下の各学校に普及してもらう。